

仕 様 書

1. 品 名 微量反応ハイスループット遺伝子解析装置
(参考機種)・スタンダード・バイオツールズ社 X9 Real Time PCR System
X9-X9
※参考機種のほか、3の基本的仕様を満たしているもの
2. 数 量 1台
3. 基本的仕様
 - ① SNP ジェノタイピング、遺伝子発現 (リアルタイム PCR) 解析のアプリケーションが利用できること。
 - ② 1枚のチップ上の1度のランで192サンプル×24アッセイ、96サンプル×96アッセイ、もしくは48サンプル×48アッセイの最大9,216データポイントの多検体×多遺伝子の情報が得られること。
 - ③ 最少で10 nL以下の微量反応が可能な解析用IFCチップを使用できること。
 - ④ 集積流体回路 (Integrated Fluidic Circuit; IFC) 技術で作られた解析用チップが使用でき、IFCへの送液・PCR増幅・蛍光検出をワンステップで行うことが可能であること。
 - ⑤ ペルチェ方式で温度制御 (4-99°C) でき、最大昇温速度および最大降温速度が5.5°C/秒以上であること。
 - ⑥ 3種以上の励起波長を有していること。
 - ⑦ 3種以上の蛍光波長を検出できること。
 - ⑧ 別途操作用のPCやモニターを必要とせず、機器前面のタッチスクリーンを用いて容易に操作できること。
 - ⑨ USBポートを一個以上有していること。
 - ⑩ システムに最適化された遺伝子発現 (リアルタイム PCR) 解析用およびSNPジェノタイピング解析用のソフトウェアをメーカーウェブサイトよりダウンロードし各研究者のPCで使用できること。
4. 納入場所
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター
共同研究棟6階 実験室 (生物系IV) No. 621
5. 納入期限
令和5年6月16日
6. その他
(1) 納入日、納入方法等の詳細については、担当職員と打合わせのうえ実施する

こと。

- (2) 機器の搬入、据付完了後、試運転、性能試験を行うこと。
- (3) 納入・設置に際し、在来部分を汚損した場合は、在来に倣い補修すること。
- (4) 納品の際は、検査職員の検査を受けること。
- (5) 修繕の費用については、使用者の故意又は重過失によるものを除き、納入後1年間無償とすること。
- (6) その他、業務中に疑義が生じた場合は、担当職員と協議のうえ業務を完了させること。